



いのちを見つめる ～「希望の牧場」原画展～

(森絵都／作 吉田尚令／絵 岩崎書店)

【絵本の内容紹介】

売れない牛を生かしつつける。意味がないかな。バカみたいかな。福島第一原子力発電所の警戒区域内に取り残された「希望の牧場・ふくしま」をモデルに、何が何でも牛たちを守りつづけようと決めた牛飼いの姿を描き出す。(TRC MARCより引用)

【吉田尚令さん プロフィール】

1971年大阪府生まれ。絵本や書籍の挿画などを手がける。
『希望の牧場』(作・森絵都／岩崎書店)で、IBBYオナーリスト賞を受賞。
『悪い本』(作・宮部みゆき／岩崎書店)、『パパのしごきはわるものです』(作・板橋雅弘／岩崎書店)、『星につたえて』(作・安東みきえ／アリス館)、『はるとあき』(作・斉藤倫、うきまる／小学館)など。
挿画に『雨ふる本屋』シリーズ(作・日向理恵子／童心社)などがある。

令和7年11月1日(土)～12月17日(水)

10月17日(金)～10月31日(金)は
関連資料のみの展示となります

浜松市立細江図書館

指定管理者:TRC・遠鉄アシスト共同事業体
TEL 053-527-0185